



あ お み

あ いさつは 大きな声で自分から
お もいやり やさしい言葉と行動で
み つけよう 教え合おうよ いいところ

令和7年2月14日 第11号

文責：校長 小畑 一二美

「笑顔があふれ、みんなが仲良し！加茂小学校」本年度の振り返り

2学期末に行った児童アンケートの結果に基づいて、本年度の成果や課題をまとめました。児童アンケートの数値から、めあての達成状況を評価することができます。保護者アンケートの自由記述には、その評価と関連する記述が多く見られたので、その一部を合わせて紹介します。

【授業や家庭学習など学力向上の取組】

◎「授業の内容はわかりますか？」では、平均で 94.7%が肯定的な回答でした。(中には 100%の学年もありました。)素晴らしい結果で、大きな成果だと言えます。

「勉強に対してのやる気が少しずつ上がってきたように感じています。」

「分からない問題も最後まで諦めずに取り組めるようになった。」

「去年の倍はノートを書くようになった。」

○「平日(学年×10 分間)以上の家庭学習をしていますか？」では、平均で 79.3%が肯定的な回答で、目標の 80%と同程度でした。引き続き学校と家庭の連携を強化して、家庭学習習慣の一層の定着が進むことを願います。もちろん、家庭学習をがんばっている児童も多くいます。

「最近自主学習をすることに興味をもち始めた。」

「宿題時の集中力もついてきた気がします。」

「少しは宿題をやるようになって成長した。」

「宿題も勉強もがんばっています。」

「興味あることを進んで調べるようになった。」



【友達との交流など豊かな心を育む取組】

◎「相手の顔を見て自分からあいさつしていますか？」では、平均で 88.9%が肯定的な回答で、概ね良好な結果となりました。朝の校門では「校長先生！おはようございます」、校内で教職員やお客さんと廊下で会った時に「こんにちは！」と、あいさつする様子が良くなっていると感じます。

「横断歩道に立ってくれている方に大きな声であいさつをしているようです。」

◎「誰でも仲良くしていますか？」では、平均で 97.4%が肯定的な回答で、とても良好な結果でした。

「縦割り班で、いろいろな学年の子と仲良く遊んでいるようです。街であっても上級生が声をかけてくれる。」

「他学年との交流がたくさんあって良いなと思う。」



【健康な身体を育成する取組】

▲「メディアルール(1日2時間以内、午後9時まで)を守っていますか？」では、75.6%が肯定的な回答で、課題が多い結果になりました。この問題はなんと言っても保護者の皆様の協力が欠かせません。お子さんとよく確認して、毎日の支援をお願いします。

○「進んで体を動かしていますか？」では、平均で 86.7%が肯定的な回答でした。休み時間の様子を観察すると、盛んに運動する児童とそうでない児童の「二極化」が進んでいるようです。マラソン記録会や長縄記録会などのイベントを活用して、運動する機会を計画的に確保することを着実に進めて参ります。

「運動能力が高くなったと感じます。」

「毎年恒例の行事、フェスタやマラソン記録会では特に成長が実感できます。」



【毎日学校に登校することを「楽しい」と感じさせる取組】

○「学校に通うのを楽しみにしていますか？」では、86.8%が肯定的な回答で、目標の 80%を達成しました。

「毎日自分から登校すると言って、登校できています。」

「今年になってから友達が増えて楽しく学校にいらっている様子がよく分かります。」

「3学期は1年のまとめの時期」と言われますが、「次年度の準備の時期」でもあります。例えば、5、6年生が所属する委員会活動は、3月10日から4年生が加わります。そして、4、5年生中心に委員会活動がスタートします。成果をあげた「縦割り班活動」が、バージョンアップされることが楽しみです。家庭学習の充実やメディアルール徹底など、進級後を見据えて新しいチャレンジをスタートさせます。何より、「毎日登校することが楽しみだ！」と感じる児童 100%を目指します。今後も、子供たちへのご支援をよろしくお願いします。

学校給食週間 < 1月27日(月) ~ 1月31日(金) >

給食週間テーマ

祝「佐渡島の金山」世界文化遺産登録 日本全国の世界遺産めぐり献立

給食に関わっている人たちへの感謝の気持ちを育み、好き嫌いせずに残さず食べようとする意欲を高めること等をねらいとして、「給食週間」を設定しました。期間中は、テーマに因んだ特別献立や給食委員会の啓発活動、各学級で調理員さんたちと交流する活動などが計画されました。

佐渡島の金山にちなんだ特別献立では、「ぶりカツ」「もずくの味噌汁」「大根の煮和え」「ご飯」「牛乳」でした。他にも、「石狩なべ」「ちゃんぽんスープ」「富士宮風焼きそば」など、個性豊かなメニューが提供されました。児童集会では、給食委員会が、食べ物への関心を高める「食べ物クイズ」を発表しました。さらに、朝ご飯が体や脳や胃腸の働きをよくすることなどを、楽しく学ぶ活動を教えてくれました。

給食週間中は、各クラスに調理員さんを招待して、楽しく会食しました。どの教室でも、「給食室の中をのぞいてみよう」という青海調理場のオリジナル動画を視聴して、給食ができるまでの様子を学習しました。その後、調理員さんたちにお礼のメッセージを寄せ書きしたポスターを手渡して感謝を伝えました。



新1年生のスムーズな就学をサポート！

1月24日(金)この春加茂小学校に入学する園児(年長児)24人とその保護者が、加茂小学校に集まりました。保護者は入学準備に関わる説明会に参加し、年長児は1年生との交流会に参加しました。保護者説明会は恒例行事ですが、交流会は新型コロナウイルス等の影響でしばらく実施できていませんでした。



1年生は前々から準備を進めてきました。どんな交流会にするか、みんなで話し合いました。そして、入学式などの行事や生活科などの学習について紹介し、ゲームや歌で楽しんでもらうことになりました。生活科でアサガオやチューリップを育てること、プールやマラソン記録会で運動すること、縦割り班で遊ぶことなどを紹介しました。その後、ゲームで「こおり鬼」を楽しんで、最後にみんなで「さんぽ」を歌ってお別れしました。



年長児の皆さんは、小学校生活の見通しを得ることができ、1年生も進級する「自覚」や「責任」を感じる機会となり、双方に価値ある活動になりました。

今月のあおみっ子

【全校:長縄記録会】

恒例の長縄記録会が、1月30日(木)にありました。どの学級でも、自分たちのチーム目標を



目指して、協力して練習を重ねました。加茂小学校の長縄記録会は、2分間で何回跳べるかに挑戦します。どの学年も2チームに分かれますが、相手と競争せずに自分のチームが決めた目標の達成を目指します。

今年初めての1年生は、楽しく取り組みました。回っている縄に入れない子も多くいましたが、繰り返すうちにタイミング良く入ることが上手になりました。昨年の経験がある2年生は、テンポ良く跳んで目標達成です。昨年の記録よりもたくさん跳べました。3年生は、跳び方のレベルが格段に上がりました。昨年より81回も記録が伸びました。体力がついてきたことが分かります。4、5、6年生の跳び方は、名人のレベルです。回し手に高度なテクニックを習得している人もいて、失敗させない回し方が見事です。どうしても失敗することはありますが、それを非難する声は一切ありません。見事なチームワークでした。

【ひまわり学級:2025カレンダー作り】

毎年恒例のカレンダー制作に取り組んでいます。一人一人が各月にふさわしいデザインの版面を作ったり、間違えないように日付や曜日をスタンプしたりします。心をこめて時間をかけて丁寧に作業を進めています。3月までに完成させることをめあてに、根気強く頑張っています。



【2年生 生活科「わたし たんけん(小さい頃のこと)」】

生活科の学習で、自分が赤ちゃんだった頃のこと等を家の人にインタビューしました。生まれるまでの間、お母さんのおなかの中で赤ちゃんがどのように成長していくのか、お母さんの体に起きる変化や苦勞など、養護教諭から分かりやすく教えてもらいました。初めて知ることが多く、どの児童も集中して耳を傾けていました。人形や模型の教材で赤ちゃんのことも教えてもらい、自分を見つめ直す貴重な体験になりました。

